



【ニュースリリース】

平成 13 年 11 月 22 日

ディースリー・パブリッシャー、「SIMPLE シリーズ」累計 700 万本達成！

株式会社ディースリー・パブリッシャー（D3P 東京、伊藤裕二社長）は、1,500 円で気軽に麻雀・将棋・ビリヤード等のゲームをプレイステーションのプラットフォームで楽しめる「SIMPLE1500 シリーズ」が累計で 700 万本の出荷を達成したことを発表した。1500 円の廉価ソフト市場で圧倒的なシェア（約 75%）を締める D3P のソフトは、ユーザーから高い支持を受け、一昨年 11 月の 300 万本、昨年 11 月の 500 万本から今年 11 月の 700 万本と順調に出荷を増やしている。

ジャンルの幅も、麻雀、将棋、囲碁などのテーブルゲームからビリヤード、パチンコ、また、スポーツ、恋愛シミュレーションゲーム、昔懐かしいインベーダーゲームまで幅広いジャンルのゲームで子供から、中高年にいたるプレイステーションユーザーに高い支持を集めている。特に、8 月に発売した「SIMPLE1500 シリーズハローキティ」シリーズは、女性ユーザー開拓に大きく貢献している。

D3P は、1998 年 10 月より、麻雀、将棋、ビリヤードなどの定番ゲームのプレイステーション向け低価格ソフト「SIMPLE1500 シリーズ」を展開し急成長している会社です。お子様から中高年まで開発費を抑え 1,500 円という低価格路線が広いユーザー層に支持され、現在までにシリーズ累計で 100 タイトル、700 万本以上を販売しています。2000 年 10 月期では、売上高 15 億 8 千万円、経常利益 3 億 3 千 3 百万円をあげています。